

道徳だより



テーマ：夏季研修講座

京都市道徳教育研究会
会長 前田 恵美
広報部



8月2日(火)に京都市道徳教育研究大会で提案されたものを紙面で簡単にお伝えいたします。提案された資料は、スマートポータル → 研修コンテンツキーワード検索「道徳」→ 講座・研修会名：(小・中・総)道徳教育夏季研修講座②で閲覧できますのでご活用ください。

明德小の鈴木先生は地域の自作教材について提案されました。昨年度に使った資料を再度使う場合の気を付けるポイントをまとめておられます。

『自分事』として 考えを深めるための 自作教材の開発

～ 地域を生かす自作教材とその活用レシピ ～



京都市立明德小学校

鈴木 佳世

地域に根ざした自作教材に取り組む意義

地域を生かした自作教材づくり

地域に根ざした自作教材を用いることにより、児童がねらいとする道徳的価値について、自分事として考えをより一層深めることができる



昨年度の自作教材

スパイスその1
多角的に見た
道徳的価値の
取り扱い

スパイスその3
他教科との
関連

スパイスその5

スパイスその2
目の前の児童の
実態

スパイスその4
地域の実態
地域の変化

スパイスその6

今年度の自作教材



下校中に畑の先生に会い、「おかえり」と声をかけられる。



楽しそうに挨拶をする友達。



小さい声で「ただいま」と言えた主人公。

ねらいにせまるためのチェンジポイント

ポイントその① 相手の心情に目を向けることができる教材への見直し



ねらいにせまるためのチェンジポイント

ポイントその② 学習課題の見直し

(昨年度) 自分ができるあいさつの仕方について考えよう。



(今年度) あいさつについて考えよう。

挨拶の良さや気持ちの良さを実感させる



まとめ

○目の前の子ども達の**実態**に合わせて教材をチェンジしていくことが大切

○自分達の地域を**誇り**に思うことにつながる

○自分自身の**経験**で思いをもつことができる

○新たな**自分**, 新たな**地域の魅力**を発見できる



美豆小の安藤先生は、授業の細部で何にこだわって授業を進めていくかを提案されました。



一人一人の思いを引き出す 道徳科の授業づくり



美豆小学校 6年 安藤 友里

6年 教材名「ぼくだって」 B 相互理解・寛容

あらすじ

全国大会まであと1勝という大切な試合で、ヒサシの度重なるミスでチームは負けてしまう。怒りが収まらない主人公(僕)であったが、その後の練習で、自分も当時のヒサシと同じような状況に置かれて、初めてヒサシの思いに気付くというお話。

めあて

広い心をもつために大切な考え方とは
どんなことだろう。

①考えたくなる導入 ～発問～

①「心が広いなと思う人に
出会ったことありますか？」



ある人？

ない人？



二者択一なので誰かが答えられる。

②「みんなにとって心が広いってどんな人？」

・いろんな考えができる人
・優しい人・笑顔でいる人 etc...



①考えたくなる導入 ～発問～

「そんな人のことみんなはどう思う？」
「今の自分はどうか？」

今の自分を見つめられる問いかけを。

「羨ましい。」
「自分はまだなれていない。」
「そんな人になりたいなあ。」



めあて
広い心をもつために大切な考え方とは
どんなことだろう。

①考えたくなる導入 ～教材理解～

教材を読む前に...



①登場人物の紹介。→挿絵を貼る。(人物名も)

②顔に注目させる。(不安な顔・嬉しい顔etc...)

③聞く視点を与える。
「自分が僕だったらどんなことを思うか考えながら聞きましょう。」

教材の理解へと繋げる。

自分事として考えるための手立て ～状況把握～

100チーム以上出場している。

試合に続けて7回勝たないといけない。

ええ～！！

体育の授業の試合でも
続けてなかなか勝てないのに...

- ・視覚的に見せたり、言葉を補足したりすることで、よりイメージしやすくなる。
- ・自分事として考えやすくなる。

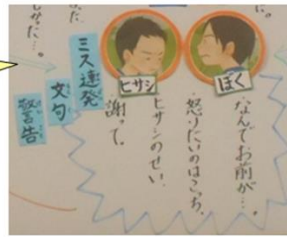
②自分事として考えるための手立て ～状況把握～

発問1

不機嫌なヒサシを見て、僕はどんな気持ちになったのだろう。

僕の怒りに共感できる。

人間理解



②自分事として考えるための手立て ～挿絵提示の仕方～

中心発問

手にギュッと力が入ったのは、僕がどんなことに気付いたからなのだろう。



挿絵は児童の近くで提示する。持ち運びできるように。

見る

挿絵が大きい&近くで見せると、迫力があり、主人公の想いがより考えやすくなる。

②自分事として考えるための手立て ～動作化～

中心発問

手にギュッと力が入ったのは、僕がどんなことに気付いたからなのだろう。



ぎゅっと手に力が入ってどんな感じ？



動作化

②自分事として考えるための手立て ～グループでの話し合い～

広い心をもつためには、どんな心が大切なのだろう。

価値理解

グループで話し合う。

話す

耳を傾ける

友達の考えを聞くことで、自分の考えが広がったり、整理できたりする。

②自分事として考えるための手立て ～問い返し～

出た意見

- ・相手の立場に立って考える。
- ・自分の経験と重ねてみる。
- ・許す気持ちをもつ。
- ・人のせいにせず、まずは自分を振り返る。
- ・自分には反省点はなかったか考える。etc...

どうしてそう思ったの？

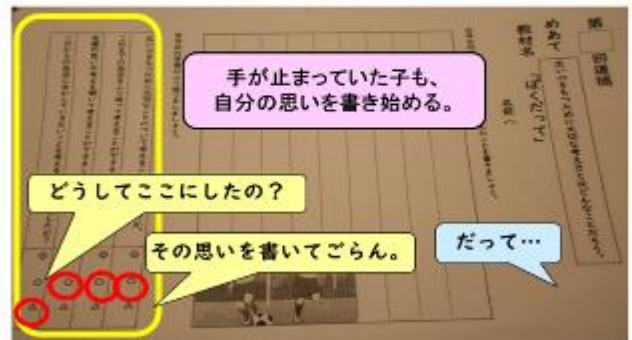
今の自分はどうか？

今までにそんな出来事あった？

〇〇さんこう言ってるけど、みんなはどう思う？

授業の中で最も重要！

②自分事として考えるための手立て ～ワークシート～



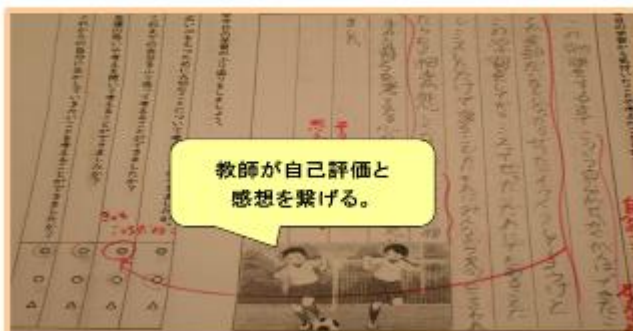
手が止まっていた子も、自分の思いを書き始める。

どうしてここにしたの？

その思いを書いてごらん。

だって...

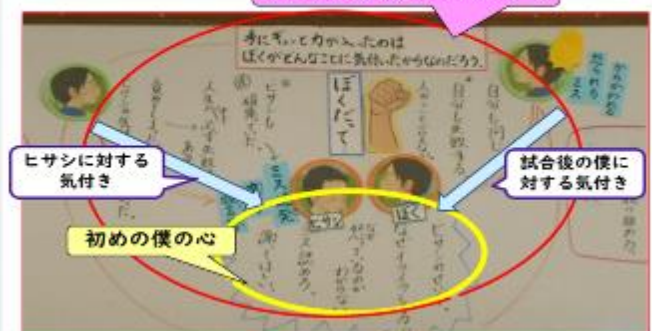
②自分事として考えるための手立て ～ワークシート～



教師が自己評価と感想を繋げる。

③板書の工夫

気付いた後の僕の心の広がり



ヒサシに対する気付き

試合後の僕に対する気付き

初めの僕の心